

四 診

望 診

全身状態，局所状態，舌，排泄物，小児の指紋（＝静脈）等を観察する。

I. 全身状態を望る

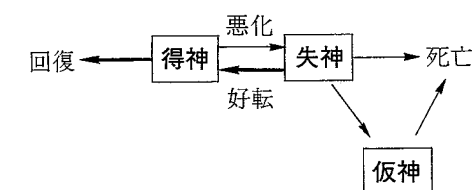
1. 精神，生命活動

中医学では，人の精神や生命活動を“神”と呼び，**得神・失神・仮神**の三つで，その状態を表現している。疾病の軽重や予後を，ここから判断する。

●得神，失神，仮神とは……

	得 神	失 神
意識	清 明	不 清
精神	良 好	萎 縮
目	輝きがある 動きは敏活	輝きを失う 動きは遅鈍
言語	正 常	声が低く弱々しい 言語錯乱
反応	機 敏	遅 鈍
四肢	思いのままに動く	あらぬ動きをする
病状	軽	重
	精気が充実	精気が衰退
	目の輝きや動きを特に重視	失神状態から突如病状が好転したような変化が現れる。 →死亡の前兆
		仮 神

●予後



2. 顔色

白——虚証，寒証，失血証
 青紫——寒証，痛証，瘀血証，驚風
 赤——熱証
 黄——脾虚証，湿証
 黒——腎虚証，水飲証，瘀血証

白……虚証，寒証，失血証

- ・**皓白***+顔が腫ればったい } 陽氣不足
 - ・淡白 +体がやせる } 營血不足
 - ・蒼白+激しい腹痛 } 陰寒凝滯
 - ・突然蒼白になる+大量の汗，四肢厥冷*，脈微細 } 陽氣暴脱
- *皓白：白くて輝きがある。
 *四肢厥冷：手足が冷たくなる。

■四診

弁証に必要な情報を収集するための四つの診察方法で，**望診・聞診・問診・切診**を指す。

■四診合参

四診の結果を偏重なく，総合的に判断する必要性をいう。病状を全面的に把握し，正しい判断を下すために，常に心掛けねばならぬことである。

望診	見る………全身状態，局所状態，舌，排泄物，小児の指紋（静脈）
聞診	聞く………音声，言語，呼吸，咳嗽，呃逆，嘔気 嗅ぐ………体から発する臭い，排泄物の臭い
問診	問う………一般状況，生活習慣，家族歴，既往歴，現病歴，現症
切診	触る………脈診，按診（触診）

青紫……寒証, 痛証, 瘀血証, 驚風

- ・蒼白 (青白い) — 陰寒内盛
- ・顔は青灰, 唇は青紫色 — 心気(陽)虚
- ・青 — 氣滯血瘀
- ・高熱に伴い, 鼻の両側, 眉の間, 口の周りが青紫色になる (小児) } 驚風の前兆
- 驚風: (小児のひきつけ)

赤……熱証

- (新病)
- ・顔全体が赤い — 実熱
- (久病)
- ・頬骨の辺が赤くなる + 潮熱, 盗汗 } 陰虛内熱
- ・重病で顔色が蒼白なのに, 時々紅をはたいたように赤みがさす } 戴陽*

*戴陽: 体の下部が真寒, 上部は仮熱の重篤な証候。虚弱な陽気が浮上するために起こる。

黄……脾虚証, 湿証

- ・萎黄* — 脾胃気虚
- ・淡黄 + 顔腫れぼったい — 脾虚湿困
- ・顔, 目, 体が黄色 — 黄疸
- 〔鮮黄色 (陽黄) — 湿熱蘊結
- 〔暗黄色 (陰黄) — 寒湿蘊結

*萎黄: 淡黄色で潤いとつやがない。

黒……腎虚証, 水飲証, 瘀血証

- ・淡黒 + 足腰が冷えてたり } 腎陽不足
- ・焦黒 + 体がやせる — 腎精消耗
- ・目の周りが黒くなる } 腎虚水泛
- 帯下
- ・暗黒色 + 皮膚が魚鱗のよう } 瘀血

● 予後

- 色が鮮明でつやがある } 予後良好
- すぐ正常な色にもどる
- 暗く色枯れて潤いがない } 予後不良
- なかなか正常にもどらない

3. 体つき

- ・ふとった人 (皮膚の色が白い) } 陽氣不足
- ・やせた人 (顔色は黄色, 皮膚乾燥) } 陰血不足
- ・極度にやせた人 — 精氣衰弱
- ・鶏胸, 龜背 } 先天不足
- 後天失養

鶏胸: 胸部が前に突き出た奇形。
龜背: 背骨が彎曲, 隆起した奇形。

4. 体の状態

- ・首を上に向けて坐る — 肺実
- ・首を下に向けて坐る } 肺氣虚
- 腎不納気
- ・起坐呼吸
- 〔+心悸, 氣短, 浮腫 — 水氣凌心
- 〔+咳嗽, 氣喘, 痰鳴 — 伏飲
- ・まぶたや唇, 手指振戦
- 〔急性熱病 — 動風の前兆
- 〔久病 — 筋脈失養
- ・手足のけいれん — 風病
- ・手足がひきつる, 屈伸困難 } 筋病
- ・項背部が強ばる, 体が弓なり, 手足けいれん } 瘻病 (肝風内動)
- ・手足の筋肉が衰えて無力 } 痿証
- 筋肉萎縮, 運動困難
- ・半身不随 — 中風

II. 局所状態を望る

1. 頭と髪……腎, 氣血

頭

- ・小児の頭の大きさ異常 + 知能障害 } 腎精不足
- ・小児の泉門の異常
- 陥没 — 虚証 } 先天不足
- 遅閉 — 腎氣不足 } 後天失養
- 高突 — 熱証

髪

- ・頭がひとりでに揺れる — 肝風内動
- ・毛髪が薄く, 抜けやすい, 髪に潤いがない } 精血不足
- ・突然の部分的脱毛 — 血虚受風
- ・若はげ
- 〔+発育, 栄養不良 — 腎虚
- 〔 壮健 — 血熱

2. 目……肝

- ・まぶたが赤く腫れる — 肝経風熱
- ・目の周りがむくむ — 水腫
- ・目の周りがくぼむ — 津液消耗
- ・目尻, 目頭が赤くただれる } 肝経湿熱
- ・目尻, 目頭が淡白色 — 氣血不足
- ・白眼が黄色くなる — 黄疸
- ・目を開けて眠る (小児) — 脾胃虚弱 (氣血不足)
- ・瞳孔散大 — 精氣衰弱
- ・両目が上向く, 凝視 — 肝風内動

3. 耳……腎

- ・耳輪 (耳の縁) が焦黒色, 乾燥 } 腎精消耗
- ・耳の裏に血脈が浮き出, 耳のつけ根が冷たくなる } 麻疹の前兆
- ・耳内に膿液が流出する } 膿耳, 聾耳

● 予後

- 耳が厚くて大きい } 予後良好
- 色: 紅潤
- 耳がやせて小さい } 予後不良
- 色: 焦黒, あるいは淡白
- 膿耳, 聾耳: 耳の化膿性疾患。多くは肝胆湿熱による。

4. 鼻……肺

鼻翼呼吸

- (初病, 小児)
- ・+高熱, 咳嗽, 氣喘 — 肺熱
- (久病, 老人)
- ・+咳嗽, 氣喘 (無力) — 肺腎精氣虚衰

鼻汁

- ・悪寒, 発熱を伴う — 外感表証
- 〔透明で稀い鼻水 — 外感風寒
- 〔黄色で混濁した鼻汁 — 外感風熱
- ・長期にわたり鼻汁出る } 鼻淵 (黄色, 混濁, 腥臭)
- 鼻淵: (副鼻腔炎, 鼻炎) 多くは外感風熱あるいは胆経蘊熱による。